



# 聖鋤会報

発行所  
北海道立農業大学校  
同窓会

中川郡本別町西仙美里25-1  
電話 0156-24-2122  
FAX 0156-24-2421  
編集 事務局



北海道立農業大学校同窓会

会長 津島 朗

## 70周年にむけて

平成28年は、歴史にのこる様な大変な年になってしまいました。

度重なる台風の上陸により、全道各地に農作物や生活基盤も揺るがす様な甚大な被害をもたらしました。このことにより激甚災害に指定された地域また被災された皆様方におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。

今年度、北海道立農業大学校が70周年を迎えることとなりました。

農大の歴史を一口に説明することは

できませんが、周年事業を取り行うことに向けて過去の記念誌を読ませていただきます。戦後の昭和21年に農業講習所として発足され当時は小学校高等科卒の14歳から終戦による軍隊の復員の方など、様々な生徒で構成されたものでした。生きるため、飢えをしのぐため農大に入学した観を感じましたが、農大の畑も土地生産性はそれほど高くないよう湿度潤地を生徒が連日のようにスコップで暗渠排水ほりを行っていたこと、また援農実習として開拓農家に分宿して飢えをしのいだ話など、実に計り知れない苦労を経てき

たことに尊敬を感じます。また、戦後入手不足であった時代に農大に入れたと言ふことは、それ相応の家庭だったのではないかと考えられます。私の昭和54年当時も施設等などの不満はありましたが、過ぎればそれも良い思い出となったと感じております。時世はTPP交渉のゆくえが不明であり、また地球温暖化によるものなのか、50年に一度と呼ばれる異常気象が毎年発生され、日本だけではなく、食糧輸出国にこのような状況がきたら食糧不足が懸念されます。

当時の先輩から見れば、何不自由なく育った我々ですが、農大発足当時の精神を受け継いで語り続けることが、重要に感じました。最後に記念事業に際しまして、沢山の寄付等を頂き有難う御座いました。その頂いた一人一人の農大に対する思いを感じ、記念講演、記念誌作成に取り組みして頂いております。同窓会としても過去を学び未来を見つめ、農大生の道標になる同窓会を目指したいものです。今後とも皆様の暖かいご理解とご支援をおねがい申し上げます。

### 北海道立農業大学校同窓会総会

平成29年1月28日(土) 16:30～ 総会 北海道立農業大学校会議室  
18:00～ 懇親会 本別温泉グランドホテル

3年に1回開催している総会です。併せて懇親会も開催します。ご多用とは存じますが、多くの会員のみなさまにご出席頂けますようお願いいたします。

詳細は同封のご案内をお読み頂き、FAXか郵送にてお申込みをお願いします。



北海道立農業大学校

### 校長 中島 隆宏

日増しに秋の深まりを感じる季節となりましたが、同窓会の皆様は如何お過ごしでしょうか。

8月後半に相次いで上陸した台風7, 11, 9号に加え、台風10号の大雨によって、道内各地で河川が氾濫し、道路や鉄道が寸断されるなど、過去最大規模と言われる甚大な被害が発生しました。

農業関係は、延べ39, 000ヘクタールで冠水、浸水、倒伏被害のほか、乾燥調製施設などへの浸水やほ場への土砂流入、頭首工や水路の損傷など140市町村の広範囲で被害が発生し、被害額は、農作物やハウス・畜舎等で292億円、共同利用施設で30億円、農地・農業用施設で220億円、合計542億円にも上る莫大な被害となつたところですよ。

被害を受けた同窓会の皆様に心からお見舞い申し上げる次第であります。とりわけ、河川の氾濫による土砂の

堆積や表土流出の農地にあつては、来以降の営農に影響を及ぼす恐れがありますので、一刻も早い復旧を願っております。幸い、農業大学校では大きな被害はありませんでしたが、長雨や日照不足などにより作物が思うように生育せず、学生のプロジェクト活動は悪戦苦闘しております。農業は自然との闘いであると理解はしていても、あまりにも厳しい自然の猛威を目の辺りにして、人間の力の限界を感じざるを得ない災害であつたと思います。

さて、本校は昭和21年に北海道庁立農業講習所として開設してから今年で70周年目を迎えたことから、同窓会役員の皆様のご尽力により「創立70周年記念講演会」を開催することとなりました。

講師には、全国的にも有名な農事組合法人「和郷園」代表理事の木内博一氏をお招きし「農業経営の未来を切り開く」と題してご講演をいただきますので、同窓会の皆様におかれましては、この機会に是非本校にお越しいただけますようお願い申し上げます。

## 期別活動

畑作園芸経営学科37期 同窓会

幹事 池端 翔平

平成27年12月12日、37期生二回目となる同窓会を帯広市で行いました。開催に至り少々トラブルがありました。開催が無事開催できました。3年ぶりの会となりましたが、お忙しい中遠方からの多くの出席をいただきました。残念ながら全員参加とは至りませんが、私たちの担任をしていた田中さんと三上さんに出席していただきました。



前回の開催から3年がたち、農業を取り巻く環境が目まぐるしく変わる中、現状の仕事のことやこれからの農業についての話を熱くかたりました。農大に在学した期間は2年間と決して長くないも

のでしたが、やはり自分の地域のみならず全道各地に同期生がいて情報交換ができることは、非常に心強いことだと改めて実感しました。また、農業のことだけではなく人生のパートナーを見つけた者もおり、次回開催までには自分も含めより多くの同期生がよい報告をできることを願っています。

3年ぶりに行われた同窓会なので会は大いに盛り上がり、会の最後には田中さんからの激励の言葉もいただき、来年度の仕事にもより一層気合いが入つたと思います。次回の同窓会は何年後になるかわかりませんが、今回のように盛り上がる会にしていきたいと思

います。最後にになりましたが、近年は天候の予測が難しい地域もあり、仕事に追われ今回のように多くの同期生と集まる機会が少なくなるかもしれません。しかし、これからの北海道農業を盛り上げられる一員になれるよう37期生一同努力していきます。頑張れ農業男子!!

農業経営研究科15期 同窓会

同窓会世話役 山崎 大裕

三月に入りましたが、大雪や強風と、まだまだ厳しい冬の寒さを感じる気がします。先日、農業大学校で二年

間をとともに過ごした仲間達が集まり同窓会を開催いたしましたので、報告いたします。

開催場所・かくれんぼ伊酒屋 じろう参加者・卒業生6名、在学時担任職員1名、計7名

平成28年2月25日19時より帯広市内にて卒業後第1回目の同窓会を行いました。同窓生のほとんどが十勝管内から離れてしまいましたが、移動が大変にもかかわらず多くの卒業生と当時担任をしていただいた職員に参加をしていただけました。

私たちは卒業してからまだ1年も経過しておらず、顔を合わせた時には学校生活をつい昨日のできごとのように思い出しました。居酒屋では美味しい食事とお酒を囲みながら、それぞれの卒業後1年間の報告や、今後の展望などについて語り合いました。私たちの学級は1人ひとりが全く違った農業形態をしていることが特徴的でした。家族や職場から作業を任されていたり、自家就農をして経営者になっていたりと、怪我の治療に専念していたりと、相変わらずそれぞれ特徴的な活動をしていました。みんなが元気に活躍している近況を聞くことができて、とても有意義で楽しい時間となりました。

今回、北海道を離れ地元である

栃木県へ帰ってしまつた同級生の

1人が残念ながら参加することができまじせんでしたが、次回は全員

で集まって成長した姿や経験談を披露し合い笑い合える同窓会を開催できることを楽しみにしたいと思います。



農業講習所15期 同窓会

代表 佐々木利夫

同窓会事務局の皆様、ご苦労様です。私供農業講習所15期生です。研究生等入れまして49名の卒業です。女性募集中止です。

15期会と称して集りをしています。発足当時は5年間隔でしたが、近年は2年おき、昨年からは毎年行っております。当番は十勝、北見、標津、中標津地区の持ち回りです。

数年前より婦人同伴となり、毎回女性の方が楽しみにしております。昨年

は十勝川温泉、本年4月9日に初めて紋別市セントラルホテルで行いました。総勢22名。遠路は仙台より土門先生は89才になり、お元気な顔を見せて頂きました。又55年ぶりの再会をみた友もいます。平成29年は北見地区で行うことになっております。

皆さん70才を越えて益々元気です。病院カートの枚数を自慢しながらですが。



畜産経営学科40期 同窓会

幹事 小西 勇生

私たち40期は卒業してから約1年後の平成28年4月16日に帯広市で同窓会を行いました。仕事の都合などで来る

ことができなかつた仲間もいました。が、19人集まることができました。

久しぶりに農大の友達が集まったというのもあり、宴会会場では静かになることなど一度もなく、すごく学生に戻った気分が楽しむことができました。卒業してから社会人として働き始めた人が多く、学生の頃にはしなかつたような仕事の話などもできました。

学生から社会人になった40期ですが、学生の時一番お世話になった斉藤先生には数えきれないほど心配かけたり、世話をやかしていたなとすごく思います。今後は何かの形でお返しをしたり、いい報告ができるように40期全員で頑張り、農大で学べたことを活かして頑張っていきたいと思えます。

今回来れなかつた人もまた次の同窓会で出席していただきたく、また楽しい飲み会をしていきたいと思えますので、よろしくお願いたします。



事務局からのお知らせ

1 住所の変更について

引越等、住所が変更になった場合は、同窓会事務局までFAXにてお知らせください。会報の送付先を変更いたします。70周年記念誌の発行に合わせ、同窓生名簿を作成しております。

先日お送りしたFAX用紙をまだ送付されていない方は、必要事項を記入の上送付してください。ハガキは9月30日までとなっておりますが、FAXは、しばらくの間、受付させていただきます。よろしければ、メールもご利用ください。

メールアドレス：nodai.kyomul@pref.hokkaido.lg.jp

2 支部活動・同期会の活動助成について

支部活動及び期別活動を計画された際には同窓会事務局までお知らせください。諸経費の一部を助成します。活動の様子は、会報で紹介させていただきます。

3 その他のお知らせ

○平成28年3月4日(金)卒業式にて

畜産経営学科、畑作園芸経営学科、稲作経営専攻コース、農業経営研究科の卒業生70名が、同窓会へ入会されました。

○平成28年5月30日(月)、北海道立農業大学校創立70周年を記念して同窓会津島会長、父母の会会長、校長が養成課程の学生会長、研究課程の学生代表とともに、植樹を実施しました。樹種はサクラ(国花)、エゾマツ(北海道の樹木)、カシワ(本別町の樹木)の3種です。

4 70周年記念事業報告

北海道立農業大学校は、1946(昭和21)年に北海道庁立農業講習所として開設され、2016(平成28)年に

創立70周年を迎えました。北海道立農業大学校同窓会として、創立70周年記念事業を次の通り進めました。



1. 実行委員会組織

役職	同窓会	農業大学校
実行委員長	津島 朗	中島 隆宏
副実行委員長	田野 敏規 青木 伸 佐々木 政行	
実行委員	川本 秀二	黒崎 嘉方 並川 幹広
	府川 正志 松田 修人 相沢 博美	
事務局		仲川 敏幸 加藤 和則 小原 昭美 酒井 佳美 平松 武之

2. 事業報告

期日	事業
平成27年8月19日	第1回実行委員会
平成28年2月16日	第2回実行委員会
平成28年5月30日	記念植樹
平成28年8月24日	第3回実行委員会
平成28年12月1日(予定)	70周年記念講演会、記念誌発刊

期別世話役

- 〈農講〉2鈴木一義／5菅谷誠・渡辺善信／7永井頼恵／8植田博／10森山睦美／11大平清吉／13辺見政孝／16小南和夫／17佐川満／18吉田甫／19西山利昭／20河田裕／21相沢勲／22石川眞清／23松崎文一／25仲鉢昭夫／27芳澤改治
- 〈農大〉1川本秀二／2和田嘉晴／3塩村昭博／4石丸博雄／5高井正行／6道下貞夫／7笹島喜郎／8岩井敦史／9井出和美／10富山和也／11石原英之／12森本耕二／13宮本茂行／14牧村康弘／15小松洋一／16遠山昇治／17田村直樹／18大裕晋二／19近藤大樹／20三田浩司／21佐藤昭徳／22熊谷直哉／23田中真理子／24塚田秀則／25齋藤かおり／26日光純一・渡邊基樹／27柏葉宏樹・嶋貴一也／28鈴木隆也・中澤光太郎／29今西大和・今野大吾／30山木秀幸・佐藤貴文／31中澤好喜・幕田桂一／32黒川昌毅・若木章宏／33瀬戸正幸・下田奨／34毛房智幸・原田宏幸／35谷川和樹・那賀島充人／36大友詠吉・喜多真悟／37高橋裕貴・柴田悠／38田中啓太・前畑龍之介／39伊藤彰子・山内良介／40平井良・小西勇生／41櫻井慶・牛島隼也
- 〈農大研究〉1内野康晴／2加藤幸嗣／3木村晴美／4山岸淳／5中西崇継／6今西大和／7仁井邦夫／8鈴木健司
- 13松浦豊／14元山亮眞／15山崎大裕／16佐藤広基